

5.2 日影

5.2.1 工事の完了後

(1) 調査事項

調査事項は、表5.2-1に示すとおりである。

表5.2-1 調査事項

予測した事項	・冬至日における日影の範囲、日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度
予測条件の状況	・高架橋及び駅舎の配置・形状 ・高架橋及び駅舎の高さ
環境保全のための措置の実施状況	予測に反映した措置 ・事業の実施に伴う日影の影響を可能な限り回避又は低減するため、鉄道施設の構造及び高さに配慮する。

(2) 調査地域

調査地域は、図5.2-1に示すとおり、鉄道施設の日影が予測された事業区間及びその周辺地域とする。

(3) 調査手法

調査手法は、表5.2-2に示すとおりとする。

表5.2-2 調査手法

予測した事項	調査事項	・冬至日における日影の範囲、日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度
	調査時点	工事の完了後の冬至日とする。
	調査地点	鉄道施設の日影が予測された事業区間の周辺とし、測定面の高さは予測を行った地上4mとする。
	調査方法	竣工図等を用いて、真太陽時の午前8時から午後4時までの鉄道施設による時刻別日影図及び等時間日影図を作成する方法とする。
予測条件の状況	調査事項	・高架橋及び駅舎の配置・形状 ・高架橋及び駅舎の高さ
	調査時点	「予測した事項」と同様とする。
	調査地点	事業区間及びその周辺地域とする。
	調査方法	関連資料（竣工図等）を整理する。
環境保全のための措置の実施状況	調査時点	「予測した事項」と同様とする。
	調査地点	事業区間及びその周辺地域とする。
	調査方法	関連資料（竣工図等）を整理する。

